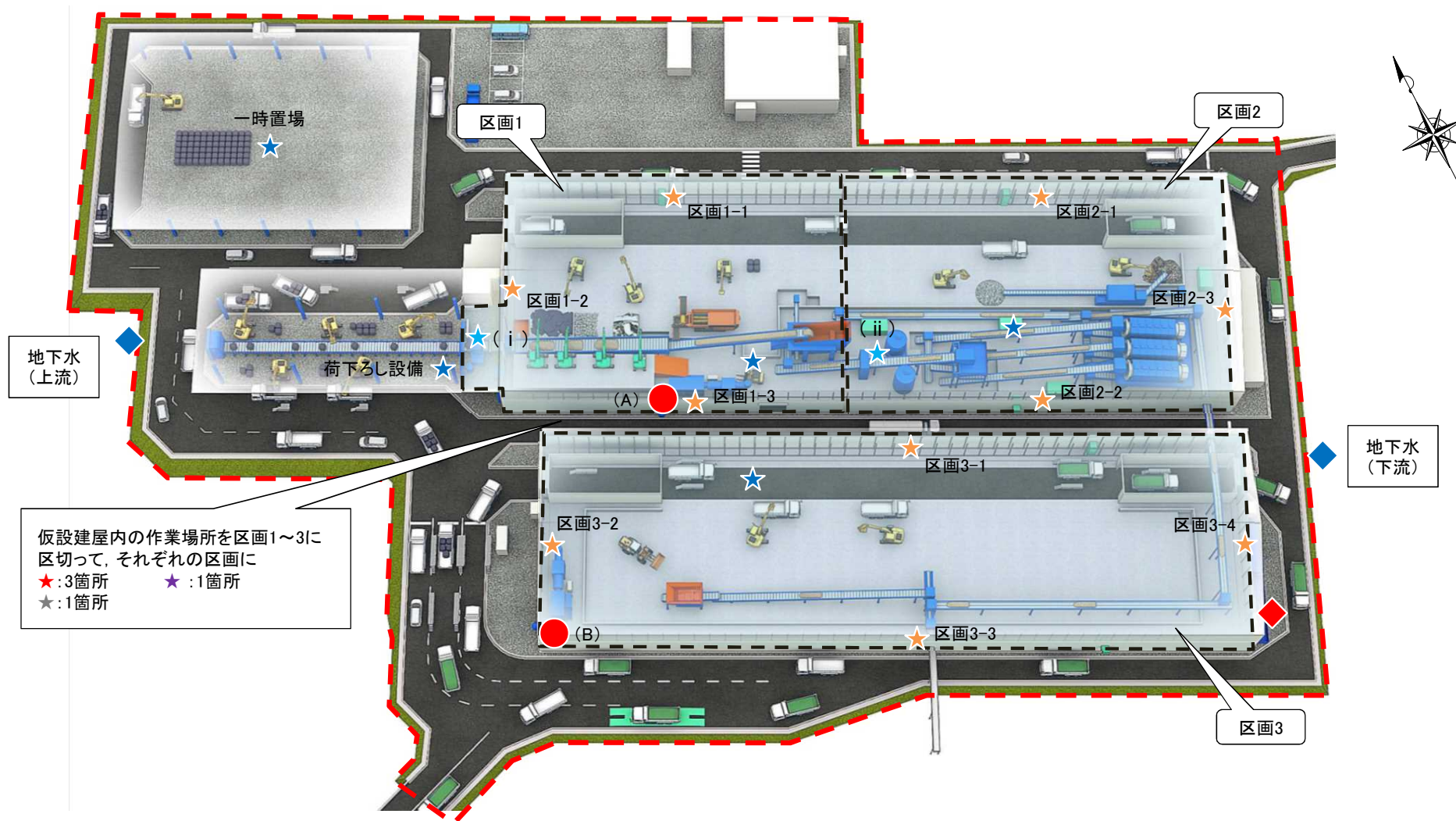


受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



仮設建屋内の作業場所を区画1～3に区切って、それぞれの区画に
 ★:3箇所 ☆:1箇所
 ★:1箇所

★:施設の位置



- 【凡例】
- ◆ : 地下水中の放射能濃度等
 - : 排気中の放射能濃度
 - ◆ : 排水中の放射能濃度
 - ★ : 粉じん濃度
 - ★ : 空間線量率(作業環境)
 - ★ : 空気中の放射能濃度
 - ★ : 表面汚染密度(床)
 - ★ : 表面汚染密度(壁)
 - ★ : 表面汚染密度(設備)
 - - - : 敷地境界線

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2021/3/4 (稼働後)		30
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2021/3/4 (稼働後)		21

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2021/3/4 (稼働後)		7.2
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2021/3/4 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/3/3 (稼働後)		ND
	フレノ部	2021/3/3 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/3/3 (稼働後)		ND
	フレノ部	2021/3/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、フレノ部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2021/3/1 (稼働後)		ND
2021/3/3 (稼働後)		ND
2021/3/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2021/3/3 (稼働後)		ND
	2021/3/3 (稼働後)		0.7
	2021/3/3 (稼働後)		0.7
区画2-1	2021/3/3 (稼働後)		0.5
	2021/3/3 (稼働後)		0.5
区画2-2	2021/3/3 (稼働後)		0.9
	2021/3/3 (稼働後)		0.6
区画2-3	2021/3/3 (稼働後)		0.5
	2021/3/3 (稼働後)		0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2021/3/5 (稼働後)		0.21
区画2	2021/3/5 (稼働後)		0.19
区画3	2021/3/5 (稼働後)		0.27
荷下ろし設備	2021/3/5 (稼働後)		0.40
一時置場	2021/3/5 (稼働後)		0.64

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2021/3/5 (稼働後)	ND	ND
区画2	2021/3/5 (稼働後)	ND	ND
区画3	2021/3/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
床	区画1	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画2	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画3	2021/3/5 (稼働後)	ND	
壁	区画1-1	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画1-2	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画1-3	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画2-1	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画2-2	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画2-3	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画3-1	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画3-2	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画3-3	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	区画3-4	2021/3/5 (稼働後)	ND	
	設備	(i) 破袋機操作盤	2021/3/5 (稼働後)	ND
		(ii) 改質機操作盤	2021/3/5 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2021/2/4 (稼働後)		36
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2021/2/4 (稼働後)		21

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2021/2/4 (稼働後)		7.3
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2021/2/4 (稼働後)		19

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/2/3 (稼働後)		ND
	フレノ部	2021/2/3 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/2/3 (稼働後)		ND
	フレノ部	2021/2/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、フレノ部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2021/2/2	(稼働後)	ND
2021/2/16	(稼働後)	ND
2021/2/19	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2021/2/3 (稼働後)		ND
	2021/2/3 (稼働後)		0.5
	2021/2/3 (稼働後)		0.6
区画2-1	2021/2/3 (稼働後)		0.6
	2021/2/3 (稼働後)		0.5
	2021/2/3 (稼働後)		0.8
区画3-1	2021/2/3 (稼働後)		0.4
	2021/2/3 (稼働後)		0.5
	2021/2/3 (稼働後)		0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2021/2/3 (稼働後)		0.17
区画2	2021/2/3 (稼働後)		0.18
区画3	2021/2/3 (稼働後)		0.29
荷下ろし設備	2021/2/3 (稼働後)		0.33
一時置場	2021/2/3 (稼働後)		0.47

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2021/2/3 (稼働後)		ND	ND
区画2	2021/2/3 (稼働後)		ND	ND
区画3	2021/2/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
床	区画1	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画2	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画3	2021/2/3 (稼働後)	ND	
壁	区画1-1	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画1-2	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画1-3	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画2-1	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画2-2	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画2-3	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画3-1	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画3-2	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画3-3	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	区画3-4	2021/2/3 (稼働後)	ND	
	設備	(i) 破袋機操作盤	2021/2/3 (稼働後)	ND
		(ii) 改質機操作盤	2021/2/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2021/1/7 (稼働後)		31
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2021/1/7 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2021/1/7 (稼働後)		6.6
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2021/1/7 (稼働後)		12

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2021/1/7 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2021/1/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/1/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/6 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/1/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/6 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2021/1/7 (稼働後)		ND
2021/1/20 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2021/1/6 (稼働後)		ND
	2021/1/6 (稼働後)		0.8
	2021/1/6 (稼働後)		0.7
区画2-1	2021/1/6 (稼働後)		0.7
	2021/1/6 (稼働後)		0.6
	2021/1/6 (稼働後)		0.7
区画3-1	2021/1/6 (稼働後)		0.1
	2021/1/6 (稼働後)		0.2
	2021/1/6 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2021/1/15 (稼働後)		0.20
区画2	2021/1/15 (稼働後)		0.18
区画3	2021/1/15 (稼働後)		0.30
荷下ろし設備	2021/1/15 (稼働後)		0.32
一時置場	2021/1/15 (稼働後)		0.57

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2021/1/15 (稼働後)	ND	ND
区画2	2021/1/15 (稼働後)	ND	ND
区画3	2021/1/15 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
床	区画1	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画2	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画3	2021/1/15 (稼働後)	ND	
壁	区画1-1	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画1-2	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画1-3	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画2-1	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画2-2	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画2-3	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画3-1	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画3-2	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画3-3	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	区画3-4	2021/1/15 (稼働後)	ND	
	設備	(i) 破袋機操作盤	2021/1/15 (稼働後)	ND
		(ii) 改質機操作盤	2021/1/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2020/12/3 (稼働後)		23
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2020/12/3 (稼働後)		18

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2020/12/3 (稼働後)		7.2
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2020/12/3 (稼働後)		11

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/12/3 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/12/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/12/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/2 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/12/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
測定日	
2021/12/1 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/12/2 (稼働後)		ND
区画1-2	2020/12/2 (稼働後)		1.4
区画1-3	2020/12/2 (稼働後)		0.8
区画2-1	2020/12/2 (稼働後)		0.7
区画2-2	2020/12/2 (稼働後)		0.5
区画2-3	2020/12/2 (稼働後)		0.6
区画3-1	2020/12/2 (稼働後)		0.4
区画3-2	2020/12/2 (稼働後)		0.5
区画3-3	2020/12/2 (稼働後)		0.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/12/18 (稼働後)		0.28
区画2	2020/12/18 (稼働後)		0.21
区画3	2020/12/18 (稼働後)		0.30
荷下ろし設備	2020/12/18 (稼働後)		0.43
一時置場	2020/12/18 (稼働後)		0.56

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/12/18 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/12/18 (稼働後)		ND	ND
区画3	2020/12/18 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
床	区画1	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画2	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画3	2020/12/18 (稼働後)	ND	
壁	区画1-1	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画1-2	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画1-3	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画2-1	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画2-2	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画2-3	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画3-1	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画3-2	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画3-3	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	区画3-4	2020/12/18 (稼働後)	ND	
	設備	(i) 破袋機操作盤	2020/12/18 (稼働後)	ND
		(ii) 改質機操作盤	2020/12/18 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2020/11/5 (稼働後)		26
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2020/11/5 (稼働後)		16

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2020/11/5 (稼働後)		6.6
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2020/11/5 (稼働後)		8.8

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/11/5 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/11/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/11/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/4 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/11/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
測定日	
2020/11/5 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/11/4 (稼働後)		ND
	2020/11/4 (稼働後)		0.7
	2020/11/4 (稼働後)		0.6
区画2-1	2020/11/4 (稼働後)		0.4
	2020/11/4 (稼働後)		0.4
区画2-2	2020/11/4 (稼働後)		0.9
	2020/11/4 (稼働後)		0.2
区画3-1	2020/11/4 (稼働後)		0.3
	2020/11/4 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/11/20 (稼働後)		0.27
区画2	2020/11/20 (稼働後)		0.20
区画3	2020/11/20 (稼働後)		0.31
荷下ろし設備	2020/11/20 (稼働後)		0.41
一時置場	2020/11/20 (稼働後)		0.51

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/11/20 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/11/20 (稼働後)		ND	ND
区画3	2020/11/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
床	区画1	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画2	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画3	2020/11/20 (稼働後)	ND	
壁	区画1-1	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画1-2	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画1-3	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画2-1	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画2-2	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画2-3	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画3-1	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画3-2	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画3-3	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	区画3-4	2020/11/20 (稼働後)	ND	
	設備	(i) 破袋機操作盤	2020/11/20 (稼働後)	ND
		(ii) 改質機操作盤	2020/11/20 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2020/10/1 (稼働後)		19
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2020/10/1 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2020/10/1 (稼働後)		7.7
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2020/10/1 (稼働後)		8.2

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/10/1 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/10/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/10/5 (稼働後)		0.1
	2020/10/5 (稼働後)		1.3
	2020/10/5 (稼働後)		1.4
区画2-1	2020/10/5 (稼働後)		0.6
	2020/10/5 (稼働後)		0.4
区画2-2	2020/10/5 (稼働後)		0.5
	2020/10/5 (稼働後)		0.4
区画3-1	2020/10/5 (稼働後)		0.4
	2020/10/5 (稼働後)		0.4
区画3-2	2020/10/5 (稼働後)		0.4
	2020/10/5 (稼働後)		0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/10/9 (稼働後)		0.20
区画2	2020/10/9 (稼働後)		0.18
区画3	2020/10/9 (稼働後)		0.28
荷下ろし設備	2020/10/9 (稼働後)		0.32
一時置場	2020/10/9 (稼働後)		0.58

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
床	区画1	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画2	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画3	2020/10/9 (稼働後)	ND	
壁	区画1-1	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画1-2	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画1-3	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画2-1	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画2-2	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画2-3	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画3-1	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画3-2	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画3-3	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	区画3-4	2020/10/9 (稼働後)	ND	
	設備	(i) 破袋機操作盤	2020/10/9 (稼働後)	ND
		(ii) 改質機操作盤	2020/10/9 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/10/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/5 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/10/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2020/10/9 (稼働後)	ND	ND
区画2	2020/10/9 (稼働後)	ND	ND
区画3	2020/10/9 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2020/10/6 (稼働後)		ND
2020/10/14 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2020/9/3 (稼働後)		23
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2020/9/3 (稼働後)		16

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2020/9/3 (稼働後)		6.9
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2020/9/3 (稼働後)		9.0

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/9/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/2 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/9/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2020/9/1	(稼働後)	ND
2020/9/10	(稼働後)	ND
2020/9/24	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/9/2 (稼働後)		0.2
	2020/9/2 (稼働後)		2.1
	2020/9/2 (稼働後)		1.8
区画2-1	2020/9/2 (稼働後)		1.9
	2020/9/2 (稼働後)		1.3
	2020/9/2 (稼働後)		1.6
区画3-1	2020/9/2 (稼働後)		2.2
	2020/9/2 (稼働後)		2.2
	2020/9/2 (稼働後)		2.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/9/14 (稼働後)		0.23
区画2	2020/9/14 (稼働後)		0.24
区画3	2020/9/14 (稼働後)		0.29
荷下ろし設備	2020/9/14 (稼働後)		0.42
一時置場	2020/9/14 (稼働後)		0.55

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2020/9/14 (稼働後)	ND	ND
区画2	2020/9/14 (稼働後)	ND	ND
区画3	2020/9/14 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
		測定日			
床	区画1	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画2	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画3	2020/9/14 (稼働後)		ND	
壁	区画1-1	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画1-2	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画1-3	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画2-1	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画2-2	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画2-3	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画3-1	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画3-2	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画3-3	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	区画3-4	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	設備	(i) 破袋機操作盤	2020/9/14 (稼働後)		ND
		(ii) 改質機操作盤	2020/9/14 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2020/8/6 (稼働後)		14
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2020/8/6 (稼働後)		12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2020/8/6 (稼働後)		7.7
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2020/8/6 (稼働後)		7.0

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/8/6 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/8/6 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/8/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/5 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/8/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆排水中の放射能濃度

測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
測定日		
2020/8/18 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/8/5 (稼働後)		0.2
	2020/8/5 (稼働後)		4.5
	2020/8/5 (稼働後)		3.8
区画2-1	2020/8/5 (稼働後)		3.3
	2020/8/5 (稼働後)		5.3
区画2-3	2020/8/5 (稼働後)		4.8
	2020/8/5 (稼働後)		2.2
区画3-2	2020/8/5 (稼働後)		2.3
	2020/8/5 (稼働後)		2.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/8/20 (稼働後)		0.23
区画2	2020/8/20 (稼働後)		0.20
区画3	2020/8/20 (稼働後)		0.30
荷下ろし設備	2020/8/20 (稼働後)		0.37
一時置場	2020/8/20 (稼働後)		0.57

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/8/20 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/8/20 (稼働後)		ND	ND
区画3	2020/8/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画2	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画3	2020/8/20 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画3-1	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画3-2	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画3-3	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画3-4	2020/8/20 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/8/20 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/8/20 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2020/7/2 (稼働後)		16
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2020/7/2 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2020/7/2 (稼働後)		6.9
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2020/7/2 (稼働後)		8.2

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/7/1 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/1 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/7/1 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆排水中の放射能濃度

測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
測定日		
2020/7/10 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/7/1 (稼働後)		0.2
	2020/7/1 (稼働後)		1.2
	2020/7/1 (稼働後)		0.9
区画2-1	2020/7/1 (稼働後)		1.0
	2020/7/1 (稼働後)		1.2
区画2-3	2020/7/1 (稼働後)		1.1
	2020/7/1 (稼働後)		0.6
区画3-2	2020/7/1 (稼働後)		0.6
	2020/7/1 (稼働後)		0.7

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/7/10 (稼働後)		0.23
区画2	2020/7/10 (稼働後)		0.21
区画3	2020/7/10 (稼働後)		0.29
荷下ろし設備	2020/7/10 (稼働後)		0.29
一時置場	2020/7/10 (稼働後)		0.45

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/7/10 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/7/10 (稼働後)		ND	ND
区画3	2020/7/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画3	2020/7/10 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画3-1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画3-2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画3-3	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画3-4	2020/7/10 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/7/10 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/7/10 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2020/6/4 (稼働後)		16
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2020/6/4 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2020/6/4 (稼働後)		7.1
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2020/6/4 (稼働後)		8.2

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/6/3 (稼働後)		ND
	フレノ部	2020/6/3 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/6/3 (稼働後)		ND
	フレノ部	2020/6/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、フレノ部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2020/6/12 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/6/3 (稼働後)		ND
区画1-2	2020/6/3 (稼働後)		1.2
区画1-3	2020/6/3 (稼働後)		0.5
区画2-1	2020/6/3 (稼働後)		0.5
区画2-2	2020/6/3 (稼働後)		1.0
区画2-3	2020/6/3 (稼働後)		1.3
区画3-1	2020/6/3 (稼働後)		2.1
区画3-2	2020/6/3 (稼働後)		2.2
区画3-3	2020/6/3 (稼働後)		2.0

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率 (作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/6/12 (稼働後)		0.22
区画2	2020/6/12 (稼働後)		0.22
区画3	2020/6/12 (稼働後)		0.32
荷下ろし設備	2020/6/12 (稼働後)		0.31
一時置場	2020/6/12 (稼働後)		0.48

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/6/12 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/6/12 (稼働後)		ND	ND
区画3	2020/6/12 (稼働後)		ND	1.1×10 ⁻⁷

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度 (★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
床	区画1	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画2	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画3	2020/6/12 (稼働後)	ND	
壁	区画1-1	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画1-2	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画1-3	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画2-1	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画2-2	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画2-3	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画3-1	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画3-2	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画3-3	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	区画3-4	2020/6/12 (稼働後)	ND	
	設備	(i) 破袋機操作盤	2020/6/12 (稼働後)	ND
		(ii) 改質機操作盤	2020/6/12 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2020/5/7 (稼働後)		12
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2020/5/7 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2020/5/7 (稼働後)		5.3
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2020/5/7 (稼働後)		6.1

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/5/7 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/5/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/5/13 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/13 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/5/13 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/13 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/5/13 (稼働後)		0.2
	2020/5/13 (稼働後)		1.7
	2020/5/13 (稼働後)		0.8
区画2-1	2020/5/13 (稼働後)		0.8
	2020/5/13 (稼働後)		4.7
	2020/5/13 (稼働後)		1.8
区画3-1	2020/5/13 (稼働後)		1.3
	2020/5/13 (稼働後)		1.2
	2020/5/13 (稼働後)		1.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/5/15 (稼働後)		0.21
区画2	2020/5/15 (稼働後)		0.21
区画3	2020/5/15 (稼働後)		0.32
荷下ろし設備	2020/5/15 (稼働後)		0.36
一時置場	2020/5/15 (稼働後)		0.47

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND
区画3	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
床	区画1	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画2	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画3	2020/5/15 (稼働後)	ND	
壁	区画1-1	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画1-2	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画1-3	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画2-1	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画2-2	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画2-3	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画3-1	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画3-2	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画3-3	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	区画3-4	2020/5/15 (稼働後)	ND	
	設備	(i) 破袋機操作盤	2020/5/15 (稼働後)	ND
		(ii) 改質機操作盤	2020/5/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		12
	2020/4/2 (稼働後)		14
下流	2019/7/24 (稼働前)		14
	2020/4/2 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		8.1
	2020/4/2 (稼働後)		6.8
下流	2019/7/24 (稼働前)		5.0
	2020/4/2 (稼働後)		9.0

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/4/2 (稼働後)		ND
下流	2019/7/24 (稼働前)		ND
	2020/4/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/4/1 (稼働後)		ND
	フレノ部	2020/4/1 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/4/1 (稼働後)		ND
	フレノ部	2020/4/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、フレノ部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2020/4/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/4/1 (稼働後)		0.1
区画1-2	2020/4/1 (稼働後)		1.3
区画1-3	2020/4/1 (稼働後)		0.9
区画2-1	2020/4/1 (稼働後)		0.9
区画2-2	2020/4/1 (稼働後)		1.4
区画2-3	2020/4/1 (稼働後)		1.7
区画3-1	2020/4/1 (稼働後)		0.2
区画3-2	2020/4/1 (稼働後)		0.2
区画3-3	2020/4/1 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/4/15 (稼働後)		0.21
区画2	2020/4/15 (稼働後)		0.23
区画3	2020/4/15 (稼働後)		0.34
荷下ろし設備	2020/4/15 (稼働後)		0.34
一時置場	2020/4/15 (稼働後)		0.50

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2020/4/15 (稼働後)	ND	ND
区画2	2020/4/15 (稼働後)	ND	ND
区画3	2020/4/15 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
床	区画1	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画2	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画3	2020/4/15 (稼働後)	ND	
壁	区画1-1	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画1-2	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画1-3	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画2-1	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画2-2	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画2-3	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画3-1	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画3-2	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画3-3	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	区画3-4	2020/4/15 (稼働後)	ND	
	設備	(i) 破袋機操作盤	2020/4/15 (稼働後)	ND
		(ii) 改質機操作盤	2020/4/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²